

全日本選手権大会歴代優勝者一覧

1	1962年	小林 三男	(東京白妙会)	33	1994年	種村 貴史	(慶応かるた会)
2	1963年	田口 忠夫	(東京白妙会)	34	1995年	渡辺 令恵	(横浜隼会)
3	1964年	深田 郷風	(東京東会)	35	1996年	福原 慎太郎	(早稲田大学かるた会)
4	1965年	奥田 宏	(東京東会)	36	1997年	渡辺 令恵	(横浜隼会)
5	1966年	田口 忠夫	(東京白妙会)	37	1998年	平田 裕一	(大阪暁会)
6	1967年	苔口 全	(神戸田子の浦会)	38	1999年	中谷 昌浩	(福井渚会)
7	1968年	山下 義	(大阪暁会)	39	2000年	今村 淳子	(伊勢原みちのく会)
8	1969年	松川 英夫	(東京東会)	40	2001年	波多野 俊	(東京東会)
9	1970年	田口 忠夫	(東京白妙会)	41	2002年	吉峰 翼	(埼玉むさしの会)
10	1971年	森 洋三	(東京白妙会)	42	2003年	中川 琢馨	(亜細亜大学かるた会)
11	1972年	川瀬 健男	(金沢高砂会)	43	2004年	荒川 裕理	(京都府かるた協会)
12	1973年	松川 英夫	(東京東会)	44	2005年	三好 輝明	(福井渚会)
13	1974年	川瀬 健男	(大垣むらさき会)	45	2006年	土田 雅	(福井渚会)
14	1975年	沖 美智子	(小野田かるた会)	46	2007年	吉峰 翼	(東京東会)
15	1976年	松川 英夫	(東京東会)	47	2008年	山下 恵令	(東京明静会)
16	1977年	山田 潤次	(福山かるた会)	48	2009年	三好 輝明	(福井渚会)
17	1978年	遠藤 健一	(仙台鶴会)	49	2010年	岩堀 聡美	(福井渚会)
18	1979年	山田 潤次	(福山かるた会)	50	2011年	川崎 文義	(福井渚会)
19	1980年	山田 潤次	(福山かるた会)	51	2012年	山下 恵令	(東京明静会)
20	1981年	阿部 誠	(仙台鶴会)	52	2013年	三好 輝明	(福井渚会)
21	1982年	太田 富夫	(桑名若菜会)	53	2014年	山下 恵令	(東京明静会)
22	1983年	川瀬 健男	(大垣むらさき会)	54	2015年	川上 大介	(大阪暁会)
23	1984年	山崎 みゆき	(福井渚会)	55	2016年	山下 恵令	(東京明静会)
24	1985年	栗原 績	(福井渚会)	56	2017年	山下 恵令	(東京明静会)
25	1986年	鶴田 究	(鹿児島県かるた協会)	57	2018年	三好 輝明	(福井渚会)
26	1987年	鶴田 究	(鹿児島県かるた協会)	58	2019年	山下 恵令	(東京明静会)
27	1988年	金山 真樹子	(東京吉野会)	59	2020年	中止	
28	1989年	金山 真樹子	(東京吉野会)	60	2021年	中止	
29	1990年	太田 富夫	(東京吉野会)	61	2022年	山下 恵令	(東京明静会)
30	1991年	大前 隆男	(慶応かるた会)	62	2023年	自見 壮二郎	(九州大学かるた会)
31	1992年	平田 裕一	(大阪暁会)	63	2024年	川瀬 将義	(三島せせらぎ会)
32	1993年	田畑 謙	(九州かるた協会)	64	2025年	自見 壮二郎	(九州大学かるた会)

○優勝回数上位者

- 7回 山下 恵令 (第47回、51回、53回、55回、56回、58回、61回)
- 4回 三好 輝明 (第44回、48回、52回、57回)
- 3回 田口 忠夫 (第2回、5回、9回)
- 松川 英夫 (第8回、12回、15回)
- 川瀬 健男 (第11回、13回、22回)
- 山田 潤次 (第16回、18回、19回)

○永世選手権者

連続3回または通算5回優勝者が永世選手権者の称号を得る。
現在は、山下恵令選手が唯一の永世選手権者の称号保持者です。